



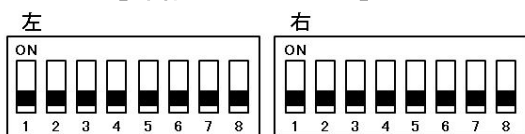
KY-PZ100B/W ファームウェアアップデート(V0101)について

追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。

カメラ制御用プロトコルの追加

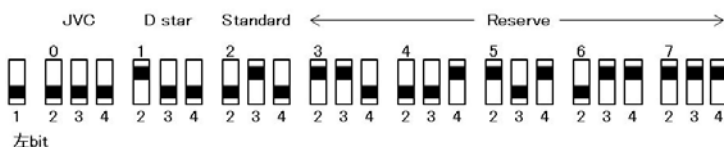
「D star」、「Standard」、「PELCO-D」を新たに追加しました。

【本体底面DIPスイッチ】



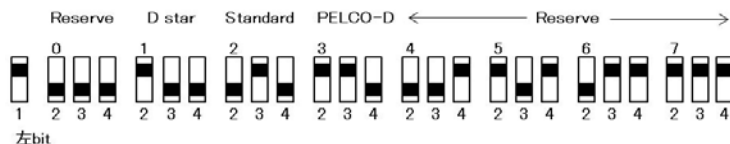
■本体底面DIPスイッチをLAN(左bit1:OFF)に設定した場合、1:D Star、2:Standard(左bit2~4)を新たに対応しました。

LANに設定(左bit1:OFF)した場合の設定値



■本体底面DIPスイッチをシリアル(左bit1:ON)に設定した場合、3:PELCO-D(左bit2~4)を新たに対応しました。

シリアルに設定(左bit1:ON)した場合の設定値



※DIPスイッチについては、取扱説明書の『DIPスイッチの設定』を参照願います。

メモ:

PELCO-Dを選択した場合、RS-422、RS-485端子のみの対応となり、RS-232C端子は利用できません。
カメラアドレスとボーレートは以下のように設定します。

スイッチ	bit	機能	説明	備考
左	5~7	カメラアドレス設定	カメラアドレスを選択します	0:カメラ1 ~ 7:カメラ8
	8	ボーレート	“PELCO-D”の場合のボーレートを選択します	2400 bps 9600 bps 38400 bps 115200 bps
右	1	ボーレート	“PELCO-D”の場合のボーレートを選択します	OFF ON OFF ON

LAN通信で“D star”を選択した場合、通信で利用するポート番号を[システム]→[制御ポート]で設定できます。

- ・ソフトウェアキーボードで入力できます。
- ・1~65535の整数が入力できます。(初期値:2101)
- ・IP設定ツールが使用する80番ポートには設定しないでください。

※ソフトウェアキーボードについては、取扱説明書『メニュー画面での基本操作』の『ソフトウェアキーボードでの文字入力』を参照願います。

ライブストリーミング設定のフレームレート追加

[ネットワーク]→[ライブストリーミング設定...]→[解像度]を“640x360”に選択した時の[フレームレート]に“60p”、“50p”を追加しました。

ライブストリーミング「自動再開」機能の追加

[ネットワーク]→[ライブストリーミング設定...]→[自動再開]を追加しました。
[ライブストリーミング]項目が“入”の状態、ネットワーク接続が切断された場合に、[ライブストリーミング]項目は自動的に“切”になり、ネットワークが再接続された場合には、再度[ライブストリーミング]項目を“入”に操作する必要がありましたが、ネットワークが再接続された場合に、自動的にライブストリーミングを再開する機能と設定を追加しました。

“切”:従来通り、ネットワークが再接続されても、ライブストリーミングは自動的に再開しません。

“入”:ネットワークが再接続されたら、ライブストリーミングを自動的に再開します。

[設定値:入、●切] ※設定値の●は工場出荷位置です。

メモ:

カメラの電源が切れた場合は、再び電源を入れてネットワーク接続が確立しても、[自動再開]項目の設定にかかわらず自動的にライブストリーミングを開始しません。

Webアクセスのポート番号設定機能の追加

[ネットワーク]→[Web...]→[ポート]を追加しました。
外部よりカメラのWebページにアクセスする際のポート番号を設定します。

メモ:

- ・ソフトウェアキーボードで入力できます。
- ・1~65535の整数が入力できます。(初期設定値:80)
- ・初期値以外に設定する場合は、未使用のポート番号を使用してください。

Standardプロトコルのパン/チルト絶対値移動コマンドに対する可動範囲設定を追加

[パン/チルト]→[制御タイプ]を追加しました。
Standardプロトコル時のパン/チルト絶対値移動コマンドに対するパン/チルト可動範囲を“Type1”~“Type7”で設定します。

メモ:

- ・外部制御コントローラーのタイプに応じて設定してください。
- ・パン/チルトの可動範囲が意図した位置にならない場合にお試ください。